

北海道水産業・漁村振興推進計画（第5期）に基づく令和5年度水産関係施策の体系

【令和5年度の主な施策（令和4年度補正を含む）】

新：新規、拡：拡充、非：非予算事業

海洋環境の変化等に対応した漁業生産の早期回復と新たな生産体制の構築

- ①水産資源の適切な管理及び秩序ある利用
- 資源管理体制推進事業費
・資源管理方針及び指針の策定(変更)、資源管理計画及び協定等の作成(変更)指導
漁業権切替関連事業費
・漁業法に基づく漁業権の切替(定置・区画・共同)に必要な調査等の実施
- ②栽培漁業の推進
- 拡 新たな養殖業推進事業費〔地方創生推進交付金〕
・本道に適した養殖の展開方向の検討と新たな養殖手法の実証
- 拡 日本海ニシン栽培漁業定着事業費
・後志南部、檜山地区での種苗放流体制の確立に向けた取組に対する支援
- 拡 秋サケ資源回復加速化事業費(ふるさと納税を活用)
・秋サケ資源の回復に向け、増殖事業団体の種苗生産体制の整備を支援
水産基盤整備事業(漁場整備)(公共)

持続可能で魅力ある漁業経営体の育成と人材確保

- ③担い手の育成確保や女性・高齢者の活動の促進
- 漁業就業促進事業費
・新規漁業就業の促進や就業者の就労安定を図る支援を実施
- 研修事業費
・道立漁業研修所において各種研修事業を実施
- 非 漁村(はま)を支える女性活動の応援
・水産物の加工や販売などに取り組み女性の活動を応援するとともに広く発信
- ④安定的な水産業経営の育成
- ⑤協同組合組織の経営の安定
- 漁業振興資金利子補給金
・沿岸漁業者の資金借入に対する支援
- 漁業近代化資金利子補給金
・漁労施設の取得など、漁業者等の経営の近代化に向けた借入に対する支援

消費者ニーズに合った道産水産物の供給力強化

- ⑥安全かつ良質な水産物の安定的な供給
- ⑦水産物の競争力の強化
- 拡 道産水産物需要拡大事業費〔地方創生推進交付金〕
・漁獲が増えている魚種の需要拡大の取組を支援し、安定的な水産物市場を確保
- 拡 道産水産物輸出拡大推進事業費〔地方創生推進交付金〕
・海外でのネット販促等への支援やホタテなど道産水産物のフェア等の開催
- 水産業振興構造改善事業費
・水産業の持続的な生産体制構築のため、共同利用施設の整備等に対して支援
- 非 道産水産物営業プロジェクト
・若手職員が生産と販売の現場の橋渡し役となって販路開拓や商品PRを実施
- 水産基盤整備事業(漁港整備)(公共)

水産業を核とした漁村の活性化

- ⑧水産資源の生育環境の保全及び創造
- ⑨環境と調和した水産業の展開
- トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費
・トド等の海獣被害の軽減に向けたハンター育成等に対する支援
- 環境・生態系保全活動支援事業費
・ブルーカーボンに資する藻場の保全など漁業者等による活動を支援
- 拡 漁業系廃棄物リサイクル促進事業費〔循環資源利用促進税基金〕
・漁業系廃棄物の適切な排出方法の普及と漁業におけるカーボンニュートラルを促進
- 新 北海道ブルーカーボン推進事業費〔温暖化防止対策基金、ふるさと寄附〕
・藻場等の保全や整備により、環境と調和した水産業を構築
- 太平洋海域漁業被害広域モニタリング事業費
・被害地域を含む全道の海域でプランクトン種や密度などを測定
- 太平洋海域漁業被害環境・生態系保全緊急対策事業費
・被害地域における漁場環境の回復に向けた生残ウニの移植などの活動を支援
- 拡 全国豊かな海づくり大会開催事業費
・令和5年度開催の大会開催経費
- 漁港海岸事業(公共)

⑩快適で住みよい漁村の構築

⑪活力ある漁村の構築

水産技術の向上と道民理解の促進

- ⑫道民理解の促進
- 非 もっと知って→もっと食べよう！北海道のさかなたち
・水産業・漁村に対する道民理解促進に向けた出前授業の実施
- ⑬水産業の振興に関する技術の向上
- 拡 ICT技術等を活用したコンプ生産増大対策事業費〔地方創生推進交付金〕
・ICTを活用した漁場の効率的な管理や生産過程の自動化を促進
水産業改良普及指導費
・水産業普及指導員による漁業者への技術普及や担い手の育成

【拡充】新たな養殖業推進事業費

【目的・概要等】

回遊資源の変動等に影響されない計画的・安定的な生産体制の構築を図るため、本道に適した新たな養殖手法の検討を行うとともに、サケ・マス類などの海面養殖やウニの陸上養殖の技術確立に向けた実証試験に取り組む。

○道内漁業生産の状況

(単位：万トン、億円)

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	現状
全道生産量	107	92	91	108	114	120	123	・回遊資源の来遊状況等に大きく影響を受け、生産は不安定。
うち養殖	16	11	8	12	8	9	11	
占有割合	15.3%	11.9%	8.9%	11.0%	6.6%	7.7%	8.7%	
全道生産額	3,116	2,951	2,785	2,735	2,388	2,027	2,586	・養殖の占める割合は全国平均(生産量で2割強)に比べ低い状況。
うち養殖	495	402	315	381	243	223	283	
占有割合	15.9%	13.6%	11.3%	13.9%	10.2%	11.0%	11.0%	

【事業内容】

区分	事業主体	内容
検討会	北海道(直営)	○本道に適した養殖の展開方向の検討 検討事項：経営体制、適地条件、販売戦略、種苗供給体制など
養殖手法の実証	北海道(委託)	○新たな魚種の養殖手法実証試験の実施 対象種：サクラマス、マナマコ、ウニ(陸上) 試験内容：成長や生残率の比較飼育などによる手法の実証 委託先：民間団体



【予算額】

予算額(千円)	国	道	その他	開始年度	担当課・係
R5年度	15,310	7,264	8,046	0	R3年度 水産振興課 成長産業化戦略係 栽培振興係
R4年度	12,867	6,078	6,789	0	

※特定財源：デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)

【拡充】日本海ニシン栽培漁業定着事業費

【目的・概要等】

後志南部及び檜山海域における事業化を目指した種苗生産・放流などの取組が円滑に進められるよう体制整備を行い、日本海南部海域のニシンの資源造成を図る。

【事業内容】

1 事業概要

漁獲負担による種苗放流体制を確立するため、漁獲が一定の水準に達するまでの間、町村や漁協が主体となった種苗生産・放流の取組に対する支援を行う。

2 事業主体

後志南部海域 : 後志南部地域ニシン資源対策協議会

檜山海域 : 檜山管内水産振興対策協議会

3 内容

	後志南部地区	檜山地区
内 容	体制整備（R5～R7） ・種苗生産・放流の取組に対する支援 →種苗生産経費(40万尾分)に補助 [補助率 1/2以内] ・協議会に対する指導	体制整備（R4～R6） ・種苗生産・放流の取組に対する支援 →種苗生産経費(100万尾分)に補助 [補助率 1/2以内] ・協議会に対する指導

【予算額】

予算額（千円）	国	道	その他	開始年度	担当係	
R5年度	9,279	0	9,279	0	H26	水産振興課
R4年度	10,398	0	10,398	0		栽培振興係

【拡充】秋サケ資源回復加速化事業費

【目的・概要等】

秋サケは全道の漁業生産額の約2割を占め、水産関連産業を初めとする地域経済を支える重要な魚種であるが、平成28年より来遊資源が著しく減少し、最低の水準となっている。

このため、秋サケ資源の早急な回復に向けて、関係機関と連携し放流する稚魚の生き残りを高め、秋サケの回帰率向上を図るための対策を実施する。

【事業内容】

DHA添加餌料の給餌による稚魚の遊泳力強化、稚魚の飼育環境向上に資するふ化場の改修や増殖設備の整備に対する支援、沿岸水温モニタリングによる稚魚の放流適期把握のほか、増殖事業の技術力向上に資するふ化放流マニュアルの改訂に対する支援を行い、秋サケ資源の早期回復を図る。

区 分	事業内容	実施主体	実 施 方 法	負 担 区 分
遊 泳 力 強 化	油脂（DHA）添加餌料の給餌による稚魚の遊泳力強化を全道の海域で実施	さけ・ます増殖を目的とする一般社団法人	委 託	道 10/10
施設整備支援	健康な稚魚飼育に必要な増殖施設等の整備や老朽施設の改修に対する支援	（公社）北海道さけ・ます増殖事業協会	補 助	道 1/4
沿岸水温監視	沿岸水温のモニタリングによる稚魚の放流適期把握	北海道	直 営	—
技術力向上	ふ化放流事業実施マニュアルの改訂により先進事例等を全道に普及する取組に対する支援	（公社）北海道さけ・ます増殖事業協会	補 助	道 1/2

【予算額】

予算額（千円）		国	道	その他	開始年度	担当課・係
R 5年度	52,105	—	52,105	—	R 3年度	漁業管理課
R 4年度	51,576	—	51,576	—		サケマス係

【拡充】道産水産物需要拡大事業費

【目的・概要等】

近年、漁獲量が増加しているマイワシ、ブリ、ニシンについて、魚価が伸び悩んでいることから、道内飲食店におけるフェアを開催し、これらの魚種を日常的に利用する魚種として定着させ、需要の拡大を図る。

【道内の漁獲金額の推移】

(単位：億円)

区 分	H29	H30	R元	R2	R3
漁獲金額	2,951	2,735	2,388	2,027	2,586

※ R2は新型コロナウイルス感染症対策の影響により漁獲金額が下落

【漁獲量が増加傾向にある魚種の漁獲量の推移】

(単位：トン)

魚 種	H23	H29	H30	R元	R2	R3	R3/H23
マイワシ	3,868	124,088	124,358	202,063	235,680	247,313	6,394%
ブ リ	7,146	7,686	8,231	10,873	15,457	14,077	197%
ニ シ ン	3,701	9,064	13,194	14,678	14,335	14,062	380%

【魚種ごとの消費性向調査 (R3)】

魚 種	サケ・マス	マイワシ	ブ リ	ニ シ ン
定着率	87.8%	10.6%	29.6%	27.0%

【事業内容】

資源増加魚種の活用促進に向けた道内飲食店でのフェア開催

・近年、漁獲量が増加しているマイワシ、ブリ、ニシンの需要拡大を図るため、道内の飲食店などでフェアを開催する。

区 分	取組内容
実施内容	○ 道内の飲食店などで、マイワシ、ブリ、ニシンを用いた料理を提供 開催期間：各魚種について1か月間（マイワシ、ブリは同時開催） 予定店舗：延べ300店舗 ○ SNS等の特性を活用したPR
事業主体	○ 北海道

【予算額】

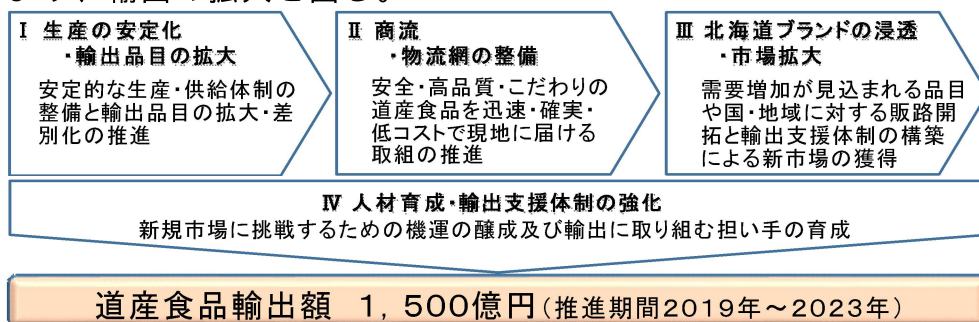
予算額 (千円)	国	道	その他	開始年度	担当課・係
R5年度	13,423	6,659	6,764	0	R5年度 水産経営課 水産流通係

※ 特定財源：デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

【拡充】道産水産物輸出拡大推進事業費

【目的・概要等】

「北海道食の輸出拡大戦略（第Ⅱ期）」に基づき、品目の拡大や相手先国の多様化などにより、輸出の拡大を図る。



※ 水産物・水産加工品目標額 1,100億円

【事業内容】

1 事業概要

道産水産物の海外販路拡大のため、海外量販店等におけるイベント開催やネット通販などを行う生産者団体への支援や道産水産物フェア等を実施する。

2 取組内容

(1) 生産者団体が実施する取組への支援

区分	対象国	対象魚種	取組内容
補助 (1/2以内)	中国、香港、タイ、 バトナム、オーストラリア等	ホタテ、 秋サケ、ホッケ、 カレイ等	・量販店でのイベント開催 ・飲食店へのサンプル提供 ・ネット販促等

(2) 道産水産物フェアの開催

区分	対象国	対象魚種	取組内容
直営 (委託)	アメリカ合衆国	ホタテ、秋サケ、 カレイ等	・量販店での水産エコラベル製品等道産水産物のPR ・カレイ類加工品の販促
	中国	活ホッキ、活カキ等	・活貝の展示商談会及び飲食店フェアを実施

(3) 高付加価値製品の販促

区分	対象国	対象魚種	取組内容
直営 (委託)	中国・香港	水産加工製品	・量販店やネットでのキャンペーン販売を実施

【予算額】

予算額 (千円)	国			開始年度	担当課・係
	国	道	その他		
R5年度	43,139	21,122	22,017	R3年度	水産経営課 輸出促進係
R4年度	43,139	29,122	14,017		

【特定財源】 デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

【拡充】漁業系廃棄物リサイクル促進事業費

【目的】

焼却等で処理されている漁網等の漁業系廃棄物について、温室効果ガスの発生を抑制するため、リサイクルなどによる削減に向けた取組を支援し、漁業におけるカーボンニュートラルを推進する。

【現状】

- 廃漁網は、金属製の鉛を組み込んだものやナイロン製の網地とポリエステル製の網地を組み合わせたものがあるなど素材が複雑であるほか、塩分や生物が付着していることから、リサイクルが進んでいない。
- リサイクルの処理を進めるためには、分別作業等前処理が必要で、その分経費がかかることから、ほとんどは焼却や埋立等で処理されている。

<農業・水産分野における比較>

(単位:千t)

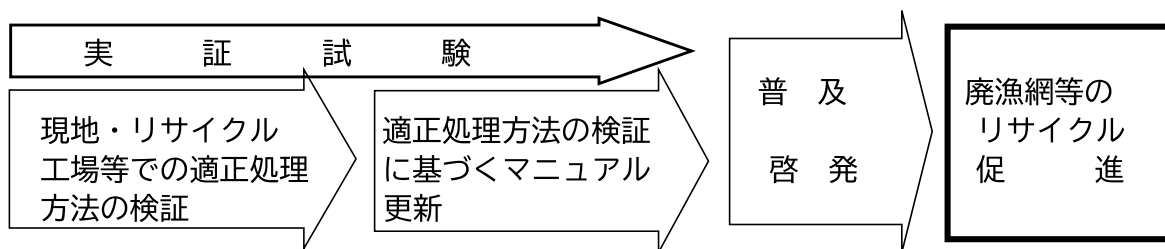
区 分 種 類	農 業 (※1)		水 産 (※2)	
	塩化ビニル フィルム	ポリオレフ イン系フィ ルム	廃 漁 網	※参考 (ホタテ 貝殻、ウロ、ヒ トデ等)
全体排出量	24	56	1.3	293
リサイクル処 理量	19	44	0.34	277
比 率	79%	79%	26%	95%

※1 農業分野から排出されるプラスチックをめぐる情勢 (農林水産省 R3.1から抜粋)

※2 水産系廃棄物発生量等調査 (道水産林務部水産振興課 R3から抜粋)

【事業内容】

- リサイクル工場と連携し、廃漁網等の適正な処理や漁業者の負担軽減方法について実証試験を実施
- 実証試験に基づく廃漁網等の処理やリサイクルについて、マニュアルを更新し、普及することで、漁業者自らによる廃漁網の分別が可能となり、廃漁網のリサイクルに向けた取組を促進



【予算額】

予算額 (千円)		国	道	その他	開始年度	担当課・係
R5年度	9,500	0	9,500	0	R4年度	水産振興課 環境保全係
R4年度	10,000	0	10,000	0		

※特定財源：循環資源利用促進税基金繰入金